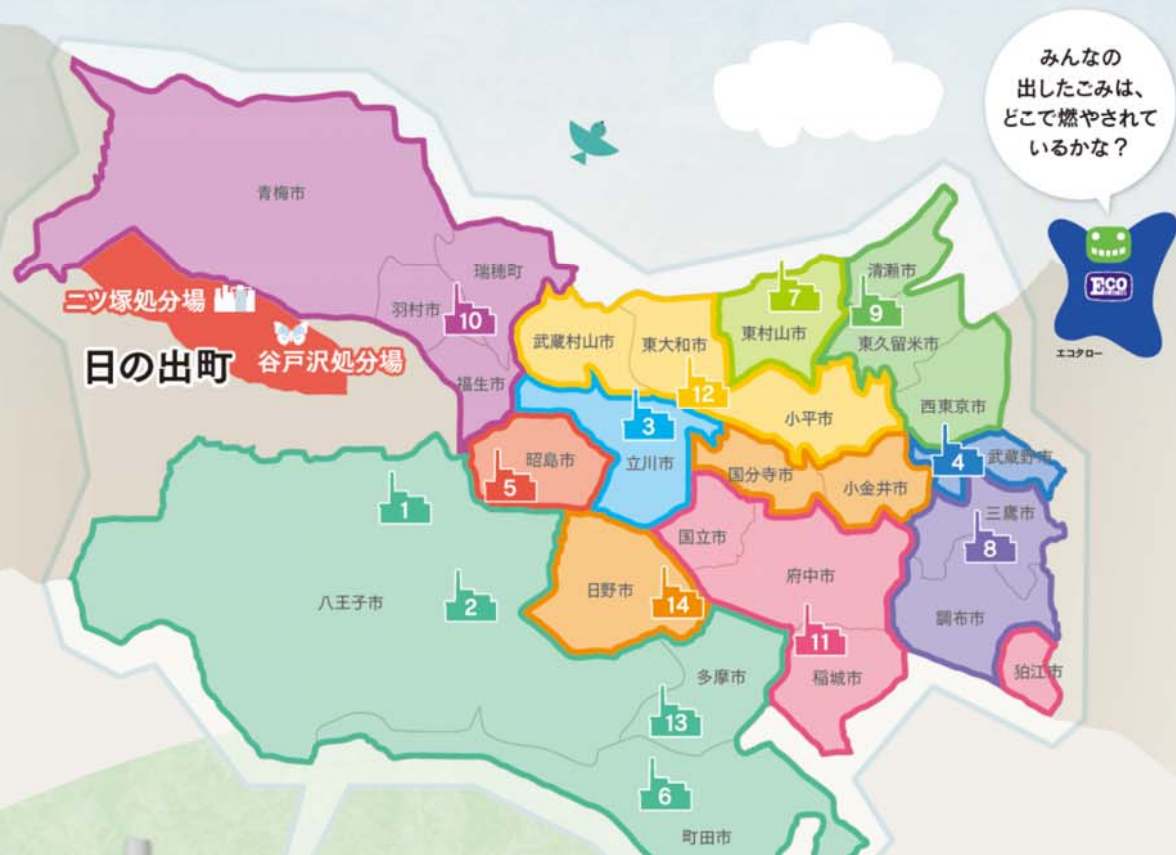


私たちのまちの 清掃工場

私たちが出した燃やせるごみは、ごみ収集車で各市や町の清掃工場へ運ばれます。清掃工場へ運ばれたごみは、焼却炉で数時間とても高い温度で燃やし、焼却灰になります。焼却灰は、二ツ塚処分場にあるエコセメント化施設に運ばれ、全てエコセメントにリサイクルされています。



みんなの出したごみは、どこで燃やされているかな？

清掃工場リスト

焼却施設名	どこの地域のごみを燃やしているの？
1 戸吹清掃工場	八王子市
2 北野清掃工場	八王子市
3 立川市清掃工場	立川市
4 武蔵野クリーンセンター	武蔵野市
5 昭島市清掃センター	昭島市
6 町田リサイクル文化センター	町田市
7 秋水園	東村山市
8 クリーンプラザふじみ(ふじみ衛生組合)	三鷹市・調布市
9 柳泉園クリーンポート(柳泉園組合)	清瀬市・東久留米市・西東京市
10 環境センター(西多摩衛生組合)	青梅市・福生市・羽村市・瑞穂町
11 クリーンセンター多摩川(多摩川衛生組合)	稲城市・狛江市・府中市・国立市
12 ごみ焼却施設(小平・村山・大和衛生組合)	小平市・東大和市・武蔵村山市
13 多摩清掃工場(多摩ニュータウン環境組合)	八王子市・町田市・多摩市
14 可燃ごみ処理施設(浅川清流環境組合)	日野市・国分寺市・小金井市

※□の市が焼却施設の所在地

燃えるごみ 処理の流れ

私たちの市や町

二ツ塚処分場

有害ごみは必ず分別しよう

燃えるごみの中に有害ごみが混じると、処分場や清掃工場周辺の環境に悪影響を及ぼす可能性があります。ごみの分別にご協力ください。

それぞれの市や町で決められている方法で出しましょう！

私たちのまち

清掃工場

エコセメント化施設

二ツ塚処分場



二ツ塚処分場は、平成10年からごみの埋立てを開始した、最終処分場です。平成18年に稼働したエコセメント化施設によって、清掃工場から運ばれてきた焼却灰は全て、エコセメントにリサイクルされています。不燃ごみは、今まで埋め立てられていましたが、ごみの分別やリサイクル等の推進により、平成30年4月から埋立て処分を行っていません。



このエコセメント化施設で焼却灰がリサイクルされているんだね！

谷戸沢処分場



谷戸沢処分場は、昭和59年から平成10年までの14年間、ごみの埋立てを行っていた最終処分場です。現在では、里山の自然環境が再生し、多くの動植物が生息・生育しています。また、国蝶オオムラサキの保全にも取り組んでいます。



オオムラサキの幼虫は、エノキの葉を食べ成長し、冬になると根元の落ち葉で冬を越します。



落ち葉が風で飛ばされないよう、エノキの根元に保護網を設置するなど、オオムラサキが育ちやすい環境を整えています。

知ってますか？ オオムラサキの一生

谷戸沢処分場に生息する国蝶オオムラサキは、6月の梅雨の訪れとともに羽化のピークを迎えます。

オオムラサキは国の準絶滅危惧種

卵 → 一齢幼虫 → 越冬幼虫(落ち葉の下で休眠) → 五齢幼虫(エノキの葉を食べて成長します かわいいお顔が特徴的) → 終齢幼虫 → 蛹(さなぎ) 葉の裏で蛹に → 成虫

春 夏 秋 冬